

企画・編集：玉田 勉 川崎医科大学 放射線診断学教室
木戸 晶 富山大学医学部 放射線診断・治療学講座

序 説

「連続画像スライスで追う」シリーズは第1弾の腹骨盤部急性疾患，第2弾の中枢神経系疾患に続いて，今回第3弾を迎え，泌尿器および産婦人科領域の画像診断を特集しました。1回目は同じ骨盤部でも急性疾患を対象とされていたので，今回は，それ以外の慢性疾患，腫瘍を主な対象疾患としました。

特集内では，これまでのシリーズ同様，留意すべき点や読影のコツについて，連続画像とキー画像を組み合わせる形で提示しています。日常臨床のように，教科書を広げながら読影をしているイメージで読み進めることができると思います。教科書でよく出されているキー画像だけでは病変全体の構造やその周囲の所見まで十分に理解することができず，歯がゆい思いをされたこともあるかと思います。代表的な疾患を症例ベースで紹介することにより，日々の診療における実践力を養うとともに，読影の奥深さを学んでいただける内容となっております。

今回も各分野の第一線でご活躍されている先生方に，まさに“これぞ”という症例を選定いただき，詳細な解説をお願いしました。各項目をご担当くださった先生方には，読影のポイント，疾患の解説，ともに限られた文字数のなかでTipsを盛り込んでいただき，雑誌を読むだけでも十分に知識の整理ができる内容に記載くださっています。

お忙しいなかをご寄稿くださいました先生方には，心より感謝申し上げます。

本特集号が，読影スキルの向上に寄与し，読者の皆様にとって有益なものとなることを心より願っております。

玉田 勉，木戸 晶